

京都市伏見区～大津市追分町

歩行距離 約11.6km
標準歩行時間 約2時間30分



京都市伏見区から山科区を抜けて、滋賀県大津市に至ります。伏見区から山科区にかけては、街道付近にさまざまな寺社があるので、一つひとつ見学しながら進むのも楽しいでしょう。大宅一里塚跡を越えてさらに北進を続ければ、目指すゴールはもうすぐです。

アクセス情報

定屋橋駅	京阪本線特急 約26分	梅葉駅	京阪本線準急 約16分	伏見桃山駅
祇園四条駅	京阪本線特急 約8分	丹波橋駅	京阪本線準急 約2分	伏見桃山駅
四宮駅	京阪京津線・京都市営地下鉄東西線 約11分	三条京阪駅		
三条京阪駅	徒歩 約1分	三条駅	京阪本線特急 約50分	定屋橋駅

(2024年3月現在の昼間時の列車運行時刻をもとに記載)

人と物資が集う水陸交通の要、伏見宿

伏見城の城下町として発展した伏見宿（東海道五十四次）は、本陣4軒、脇本陣2軒、旅籠39軒を備えてにぎわいを見せていました。参勤交代の大名たちは、洛中を通ることを許されなかったため、街道はここから山科を抜けて追分を通り、大津へと向かいました。

54次 伏見宿 *	
人 口	24,227人(6,245軒)
本 陣	4軒
脇本陣	2軒
旅籠屋	39軒
宿建人馬	100人 100疋
田人馬	30人 20疋
最寄駅	京阪 中書島駅

*「東海道宿村大概帳」道中奉行所編 天保14年(1843)より

明治天皇伏見桃山陵

ふしみの もも やまのみささぎ

明治天皇は幕末に父・孝明天皇の崩御を受け15歳で即位。近代的立憲国家の確立に尽力しました。59歳で崩御、遺言に基づき伏見桃山の地に埋葬されました。杉並木の参道に230段つづく石段を登り、宇治や伏見のまちが一望できる場所に御陵があります。

また、明治天皇伏見桃山陵は豊臣時代(1600年焼失)と徳川時代(1607年廃城)の伏見城跡地に築造されました。

●京阪電車 桃山南口駅から北へ徒歩約10分または伏見桃山駅から北東へ徒歩約25分

勸修寺

かじゅうじ

昌泰3年(900)、醍醐天皇の勅願により、天皇の母・藤原胤子(ふじわらのいんし)の追善のために創建された寺。境内には氷室の池を中心とした池泉庭園である「水池園」や重要文化材に指定されている書院があるほか、書院の前庭には水戸光圀が寄進したといわれる石灯籠も残されています。

●京都市営地下鉄東西線 小野駅から西へ徒歩約6分

御香宮神社

ごこうのみやじんじや

「延喜式」にも記されている伏見の産土神。社殿脇の御香水は「日本名水百選」のひとつで、伏見の酒造りに使われる水と同じ水脈です。表門は文禄3年(1594)豊臣秀吉が築いた伏見城の大手門の遺構です。境内には小堀遠州が愛した「おそらく椿」があり、3月頃が見頃となります。

●京阪電車 伏見桃山駅から東へ徒歩約5分

随心院

真言宗善通寺派の大本山。小野小町ゆかりの寺としても知られ、小町が化粧につかった化粧井戸や、貴公子たちから寄せられた手紙を埋めた文塚、手紙を下張りにつかった文張地蔵などがあります。また、本堂には本尊如意輪観世音菩薩坐像、阿弥陀如来坐像などが安置されています。

●京都市営地下鉄東西線 小野駅から東へ徒歩約5分

徳林庵・山科地蔵

天文19年(1550)、雲英正怡(うんえいしょうい)禅師が人康(さねやす)親王の菩提を弔うために創建。仁寿2年(852)に小野篁(たかむら)が作った6体の地蔵のうちの1体・山科地蔵が祀られています。

●京阪電車 四宮駅から西へ徒歩約5分

月心寺

げっしんじ

橋本閑雪が、江戸中期に建てられた茶屋を買い取り、別邸としました。橋本氏亡き後、月心寺と号しました。境内には池泉回遊式の石庭が作られ、平安時代から和歌に詠まれた名水「走井」が湧き出しています。鎌倉時代の小野小町百歳像や、松尾芭蕉の句碑などもあります。この名水で作られた走井餅は東海道の名物でした。

●拝観は10名以上に要予約
●京阪電車 大谷駅から南西へ徒歩約5分

車石 (蟬丸神社境内)

くるまいし

江戸時代に大津港で陸揚げされた米俵などは、牛車によって運ばれました。大津と京都間 約3里(12km)の道路には、牛車の両輪の幅に合わせて2列の石が敷かれていました。

●京阪電車 大谷駅下車すぐ(蟬丸神社境内 位置:P11参照)